

記載例

条関係)

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書

① 氏名	〇〇 〇〇	
② 生年月日	大正・昭和・平成	△年 △月 △日 満(△)歳
③ 住所	〒000-0000 〇市〇条〇丁目〇アパート〇号室	
④ 電話番号	000 - 0000 - 0000	
⑤ 公共職業安定所の求職番号又は地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口の名称・申込み日時(生活保護を申請中である場合を除く)	00000-00000000	

申立事項

⑥ いずれかの項目に☑を記入した上で、該当する枠内に時期と機関名を記入してください。
※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。

1 総合支援資金の再貸付を受け終わった
 2 総合支援資金の再貸付が借入最終月である

受けていた又は受けている	時期	令和3年 △月 ~ △月
	社会福祉協議会の名称	北海道 都・府・県社会福祉協議会

3 総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった
 4 総合支援資金の再貸付の申請のために必要な自立相談支援機関による支援決定を受けることができず、再貸付の申請をできなかった

申請した又は相談した	時期	令和3年 月 日(頃)
	社会福祉協議会又は自立相談支援機関等の名称	

5 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受け終わった(上記1~4の場合を除く)
 6 緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受けており、借入最終月(緊急小口資金の場合、借入日が属する月)である(上記1~4の場合を除く)

受けていた又は受けている	時期	令和3年 月 日 ~ 月 日
	社会福祉協議会	

未成年であり就学中の子に収入がある場合であっても、その子の収入の記入は不要です。

⑦ 該当する場合には☑を記入してください。
 世帯の生計を主として維持している者である

新型コロナウイルス感染症によって臨時的に支給されている給付金等は、含みません。

⑧ 申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入

フリガナ	〇〇 〇〇	□□ □□	△△ △△		合計
氏名	〇〇 〇〇	□□ □□	△△ △△		
続柄	本人	配偶者	母		
生年月日	S.●.●.●	S.■.■.■	S.▲.▲.▲		
収入(月額)	70,000円	55,000円	40,000円		165,000円
預貯金等	300,000円	250,000円	150,000円		700,000円

※申請日の属する月の収入(月額)が確実に推計できる場合はその額を、変動があるときは収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童手当等については、収入の確定している直近3か月間の平均収入を記載する。

5人以上の場合は、任意の様式に必要事項を記入し添付してください。

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給申請書
令和 △年 △月 △日
北斗市長 様

申請者氏名 〇〇 〇〇 (印)
※自署の場合は、押印は不要です。

【受取口座記入欄】(長期間入出金のない口座を記入しないでください)

金融機関名	支店名	分類	口座番号(右詰め)	口座名義(カナ)
▽▽	本・支店 本・支所 出張所	1. 普通 2. 当座	1 2 3 4 5 6 7	〇〇 〇〇
金融機関コード	支店コード			

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号(7桁)(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

(注 意 事 項)

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を受けたり、又は受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不正の内容が悪質な場合には、刑事告発を行うことがあります。